

消費者ネットおかやま 第15回通常総会 開催報告

第15回通常総会が開催され、感染防止対策を実施し、オンライン出席も認める総会運営が行われ、2021年度事業報告や決算、定款変更などのすべての議案が承認可決されました。

日時 2022年6月4日(土) 13時30分～14時30分 **会場** オルガホール

出席 本人出席25名 (会場19名、オンライン6名)

書面出席40名、委任出席14名 合計79名(正会員115人の内、出席率68.7%)



司会の萩原美江理事より開会時の出席状況と定款に基づき成立していることの報告後、議長に正会員の加藤航平氏を選出し議事に入った。

はじめに、消費者ネットおかやま河田理事長より、法人設立15回目の総会であること、成年年齢引き下げ等で消費者被害の増加が懸念されること、昨年に続きオンライン含む多くの出席があり感謝を表したい、積極的な関与と充実した審議をお願いしたいとの開会挨拶があった。



今回は来賓出席がなく、岡山県県民生活部くらし安全安心課課長の塩飽成史氏等からメッセージをいただいた。続いて、赤澤事務局次長より、第1号議案から第4号議案まで一括して提案があった。

- | | |
|-------|----------------|
| 第1号議案 | 2021年度事業報告承認の件 |
| 第2号議案 | 2021年度決算承認の件 |
| 第3号議案 | 役員補充選任の件 |
| 第4号議案 | 定款の一部変更の件 |



成年年齢引き下げ前に啓発活動に取り組んだこと、改正特定商取引法・預託法の施行、消費者契約法の改正が5月25日国会で可決成立したこと、デジタル化の進行やコロナ禍で、消費者を取り囲む環境が大きく変化しており、消費者被害が後を絶たないことが報告された。差止請求関係業務は問合せ・照会2件、申入れ13件、提訴2件を行った。前年からの訴訟とあわせて3件を係争中で、申入れと差止請求を合わせ計18件と目標20件には届かなかったものの奮闘できたこと、情報提供は前年大幅超過の61件だったことが報告された。啓発活動としてコロナ禍の影響で岡山県見守り力アップ講座は12講座を実施、岡山市消費者教育担い手育成講座は3年連続で受託し、岡山県消費生活相談員等レベルアップ研修事業も受託実施した。成年年齢引き下げを前に、消費者月間講演会の開催や県立高校と協力し動画作成した取り組み等の報告があった。岡山県県民生活部くらし安全安心課・岡山県消費生活センターとの定期協議は年2回が定着し、県内9消費生活センター訪問等で相互理解を深め情報提供につながり、関係づくりが前進したとの報告があった。また、インシッパ差止請求訴訟とGRACE差止請求訴訟の中間報告がそれぞれ行われた。



特定適格消費者団体をめざして検討を行い、差止請求業務を積極的に行うこと、引き続き岡山県見守り力アップ講座の受託や、新規会員獲得や寄付金の積極的な呼びかけ等の計画が報告された。

最後に採決に入り、全議案が賛成多数で可決、報告事項が承認され、総会を終えた。